

平成29年度 福井県中学校体育連盟

運営方針 および 活動要項

規約第2条に基づき、本連盟の主体性を堅持しながら、将来の展望にたち、すべての中学校生徒の体育・スポーツ活動に重点をおき、次の事項に努力する。

1 スローガン 『 輝け福井っ子 はばたけ未来へ 』

2 運営方針

- (1) すべての中学生のスポーツ活動の普及振興をはかり、その研究につとめる。
- (2) 豊かな人間性の育成と豊かなスポーツライフの実現をめざす部活動の推進につとめる。
- (3) 競技力の向上につとめる。
- (4) 指導者の資質向上を図り、倫理観の高揚につとめる。
- (5) 中体連のあり方について研究と討議を重ねる。

3 活動要項

- (1) すべての中学生のスポーツ活動の普及振興をはかり、その研究につとめる。
 - スポーツ活動振興の研究実践の成果を発表検討するために、研究大会を開催する。
 - 校内スポーツ活動の振興とその具体的方策について工夫研究する。
 - 校内体育・スポーツ活動の充実をはかり、すべてのスポーツ活動を奨励する。
 - 地域スポーツとの連携・融合および各種競技団体との連携の在り方を研究する。
- (2) 本連盟と各中学校との綿密な連携のもとに、豊かな人間性の育成と豊かなスポーツライフの実現をめざす部活動を強力に推進する。
 - スポーツマンシップやフェアプレーの精神に則り、スポーツマンとしての品性やマナーの養成につとめる。
 - 部活動で得た力を、学校生活の中や将来のスポーツライフに活かすことができるよう指導する。
- (3) 競技力の向上につとめる。
 - 競技大会を開催し、選手の資質の向上を図るとともに、競技会参加数の少ない種目の普及につとめる。
 - 第73回国民体育大会(福井県開催)にむけ、全国大会で上位入賞ができる選手の育成を目指す。
 - 全国大会・ブロック大会の参加選手の競技力の向上につとめる。
- (4) 指導者の資質向上につとめる。
 - 指導者研修会を開催し、指導者の資質の向上を図るとともに、倫理観の高揚につとめる。
- (5) 中体連のあり方について研究と討議を重ねる。
 - 特別委員会等を必要に応じて招集する。
 - 校長会等代表者の意見を聞く。

4 その他

- (1) 各種競技団体に加盟する。
 - 適正な加盟金を負担して、一括加盟する。(ただし、県中体連主催大会については、学校単位・個人加盟を条件としない)
 - 各種競技団体へ役員を推薦する。
- (2) 経費について
 - 運営費は、会費、県補助金、大会参加費及びその他の収入をもってこれにあてる。
 - 会費は、各地区中体連定額負担(各市町法令外負担金)とし、6月末までに完納する。